

助成事業実施 団体名	だがしや楽校 だがしや倶楽部		
実施事業名	「だがしや楽校」子ども屋台店		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名： 】 協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ名：イオン・さくらんぼ WAON 子どもの健全育成支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在 市町村名	鶴岡市	事業費及び 助成額	事業費 595,225 円 助成額 490,419 円



■ 事業目的

子どもたちが主体となって「だがしや楽校」で自分たちが工夫して作ったアクセサリやキーホルダーをいろいろなイベントで売ったりします。

今までは作るだけの遊びをしていましたが、大人の人に売ってほしいといわれるのですが、いくらで売ったらいいか、いくらで売れるのかわからないので今までは子どもたちは困っていました。

昨年から初めて子どもたちだけで販売を試みたのですが、大変好評だったので、子どもたちが作ったものに値段をつけたり飾り付けたりして、子どもお店を出して販売したり実演したりすることを目的とします。

■ 実施内容

大学生や大人に教わったクラフトやアクセサリーなどを作成。子どもたちの作成したグッズを販売したり実演する屋台を、県内各地のイベントで子どもたち自らが参加してのこども店を出店しました。

出張だがしや楽校 16回開催
冬のだがしや楽校 8回開催

■ 事業の成果および今後の展望

定期的な「だがしや楽校」の子ども店の出店を通じて、子どもたちが自主的に出店メニュー作りや、出店の事前準備などを行えるようになりました。活動を通して、子どもたちが地域の方々と交流することで、自主性や社会性・創造性を育む力をつけることができましたと感じています。

だがしや楽校とは
お祭り屋台の形式で
れもが手軽に「趣味・特
技・遊び・学び・作品」
などを「みせ」る(活動
のことを言います。

団体のフェイスブック
だがしや楽校

